

指定避難場所一覧

三角町	三角小学校
	青海小学校
	旧三角東小学校
	旧戸馳小学校
	旧郡浦小学校
	旧大岳小学校
	旧三角中学校
不知火町	三角センター
	農村環境改善センター
	B & G 海洋センター
	各行政区公民館
	不知火小学校
	不知火中学校
	松合小学校
松橋町	農業就業改善センター
	不知火公民館
	不知火老人福祉センター
	不知火体育館
	松合体育館
	松橋小学校
	当尾小学校
	当尾グラウンド
	豊福グラウンド
	豊福小学校
小川町	豊川グラウンド
	松橋中学校
	松橋総合体育文化センター
	松橋体育館
	中央公民館
	松橋保健福祉センター
	海東小学校
	海東保育園
	J A 熊本うき海東出張所
	専行寺
豊野町	小川小学校
	妙音寺
	小川地区コミュニティセンター
	総合健康福祉センター
	小川中学校
	小野部田小学校
	大空保育園
	河江地区コミュニティセンター
	J A 熊本うきグリーンセンター小川
	河江小学校
河江保育所	
豊野小学校	
豊野中学校	
豊野公民館	
旧南部保育所	
農業者トレーニングセンター	
豊野町コミュニティセンター	
J A 熊本うき豊野支所	
豊野グラウンド	
上巢林グラウンド	
各地区公民館	

避難所の開設と自主避難

豪雨や台風などの状況により、災害が発生する恐れがある場合は、左表の指定避難場所を開設します。その際には、防災無線あるいは広報車による巡回、各区の放送などでお知らせします。

市が避難所を開設する前に避難する場合で、雨や台風の状況により比較的時間に余裕がある場合は、毛布や食料などをご持参の上、下記の第1次自主避難所をご利用ください。

第1次自主避難所

避難場所	当直員	連絡先
三角センター	管理人	三角支所 ☎53-1111
		三角センター ☎53-1322
不知火公民館	管理人	不知火支所 ☎33-1111
		不知火公民館 ☎32-0277
農業就業改善センター	管理人	同センター ☎42-2111
中央公民館（松橋公民館）	管理人	宇城市役所 ☎32-1111
		中央公民館 ☎32-1080
総合健康福祉センター	なし	小川支所 ☎43-1111
豊野公民館	なし	豊野支所 ☎45-2111
		豊野公民館 ☎45-3700

避難するときの注意点

◆動きやすく安全な格好で

ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴を。はだし・長靴は厳禁。



◆足元に注意

水面下には、マンホールや側溝などの危険な場所が。長い棒などをつえ代わりにして確認しながら歩く。



◆はぐれないようロープで結ぶ

避難するときは、2人以上で。はぐれないようにロープで結ぶ。特に、子どもからは目を離さない。



◆深さに注意

歩行可能な水深は、男性で70cm、女性で50cmが目安。水が腰まであるときは、高所で救援を待つ。



◆子どもや高齢者に配慮する

高齢者や病人などは背負い、子どもには浮き袋をつけさせて安全を確保する。



風水害に 備えましょう！

毎年この時期は、台風や集中豪雨が頻りに発生しやすく、大雨による洪水や土砂災害、暴風雨などによる被害が各地で出ています。
ふだんから、家の周りや地域の危険箇所を確認し、家庭や地域で安全対策を話し合うなどして、風水害に備えましょう。

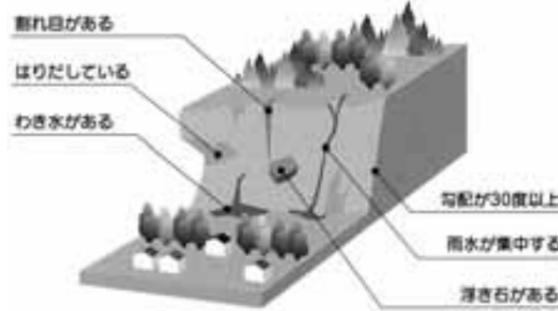
防災に関するお問い合わせは
市役所本庁総務課 ☎32-1111
または各支所総務課まで



危険個所を確認しましょう

勾配が30度以上あるがけは、大雨で崩れる危険性が高い場所です。また、がけや盛り土の崩落を防ぐための擁壁も、その構造や築年数の経過によっては崩れる危険性があります。日ごろから家の周囲をよく見て、危険個所がないか確認しておきましょう。

【こんな"ガケ"が特に危険です。】



【こんな"前ふれ"に注意!!】



見逃さないで！ 土砂災害の前兆

土砂災害の危険が迫ったときには、素早く避難することが大切です。いつもと違う大雨が降っているときは、テレビやラジオの気象情報を注意深く聞くようにしましょう。また、土砂災害には以下のような前兆が見られることがあります。

がけ崩れ・山崩れ

- がけからの水が濁る
- 地下水やわき水が止まる
- 斜面がひび割れ、変形がある
- 小石が落ちてくる
- がけから音がする
- 異様なにおいがする

地すべり

- 地面にひび割れができる
- 井戸や沢の水が濁る
- がけや斜面から水が吹き出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木、電柱が傾く

土石流

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- 川の水が濁ったり、流木が混ざったりする

少しでも異常を感じたら、すぐに避難しましょう